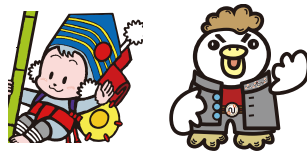




のべおか 市議会だより



第89号

令和3年11月1日発行
(2021年)

発行:延岡市議会
編集:広報・広聴検討会議

〒882-8686 延岡市東本小路2番地1
TEL(0982)22-7029



7月に開園した川島ふれあい公園（川島町）
川島埋立場の跡地活用として整備されました。

テレビ放映 ケーブルメディアワイワイ 111ch

ラジオ放送 FMのべおか 88.6MHz

会議録検索システム 延岡市ホームページ > 延岡市議会 > 会議録検索

本会議録画映像インターネット配信

延岡市ホームページ > 延岡市議会 > 議会情報一覧「録画配信」 ※QRコードからも「録画配信」へつながります



主な掲載内容

- ◆9月定例議会で決まったこと……………2
- ◆主な議案の委員会審査報告……………3
- ◆決算審査報告、意見書提出……………4
- ◆市政を問う！（一般質問）……………5～7
- ◆議会活動報告会の開催、議員研修会、編集後記……………8

9月定例議会で決まったこと（8/31～10/1）

9月定例議会では、令和2年度各会計決算の認定や一般会計補正予算など20件の議案と意見書案2件を可決し、教育長の選任など6件に同意しました。また、延岡市の出資法人の経営状況など19件の報告を受けました。

一般質問では3日間で15名が登壇し、防災や施設整備などについて活発な議論が交わされました。


議案名	結果
令和2年度延岡市一般会計歳入歳出決算の認定	認定
令和2年度延岡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定
令和2年度延岡市食肉センター特別会計歳入歳出決算の認定	認定
令和2年度延岡市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定
令和2年度延岡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認定
令和2年度延岡市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	原案可決及び認定
令和2年度延岡市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	原案可決及び認定
令和3年度延岡市一般会計補正予算	原案可決
令和3年度延岡市介護保険特別会計補正予算	原案可決
令和3年度延岡市下水道事業会計補正予算	原案可決
延岡市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定	原案可決
延岡市個人情報保護条例の一部改正	原案可決
延岡市個人番号の利用等に関する条例の一部改正	原案可決
職務に専念する義務の特例に関する条例の一部改正	原案可決
延岡市立小中学校設置条例の一部改正	原案可決
延岡城・内藤記念博物館条例の一部改正	原案可決
延岡市公会堂「野口記念館」条例の一部改正	原案可決
上鹿川辺地に係る総合整備計画の変更ほか3件(市尾内辺地・歌糸辺地・下塚辺地)	原案可決
専決処分の承認(令和3年度延岡市一般会計補正予算)	承認
専決処分の承認(令和3年度延岡市一般会計補正予算)	承認
和解及び損害賠償の額の決定	原案可決
令和3年度延岡市一般会計補正予算(2次分)	原案可決
延岡市過疎地域持続的発展計画の策定	原案可決
専決処分の承認(令和3年度延岡市一般会計補正予算)	承認
令和3年度延岡市一般会計補正予算(3次分)	原案可決
令和3年度延岡市一般会計補正予算(4次分)	原案可決
令和3年度延岡市一般会計補正予算(5次分)	原案可決
教育長の選任(澤野 幸司氏)	原案同意
人権擁護委員候補者の推薦 (志野崎 光洋氏、伊東 忠俊氏、有田 拓朗氏、猪股 さよみ氏、星川 千鶴代氏)	原案同意
報告案件	延岡市土地開発公社の経営状況に関する書類の提出
	公益財団法人のべおか文化事業団の経営状況に関する書類の提出
	株式会社ヘルストピア延岡の経営状況に関する書類の提出
	一般財団法人延岡市高齢者福祉協会の経営状況に関する書類の提出
	有限会社延岡市リサイクルプラザゲン丸館の経営状況に関する書類の提出
	株式会社まちづくり延岡の経営状況に関する書類の提出
	のべおか道の駅株式会社の経営状況に関する書類の提出
	一般財団法人速日の峰振興事業団の経営状況に関する書類の提出
	一般財団法人北浦町農業公社の経営状況に関する書類の提出
	専決処分の報告(車両損傷事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定)ほか3件
	専決処分の報告(物損事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定)ほか1件
	専決処分の報告(負傷事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定)ほか1件
	健全化判断比率の報告
	資金不足比率の報告

9月定例議会の主な議案の委員会審査報告

延岡市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定(厚生教育委員会)

概要	<p>現在、教育委員会が管理し、及び執行している一部の事務について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第1項の規定に基づいて市長が管理し、及び執行することとする条例を制定する。</p>
主な質疑・応答	<p>問 今回の条例の制定で、教育委員会の延岡城・内藤記念博物館の設置、管理及び廃止に関すること並びに文化に関することについての権限が市長に移るが、これは通常の事務の移管ではなく、市民生活に大きな影響があるのではないかと。文化財等の管理や小中学生の文化体験事業への取り組みなど、地域住民に大きな影響を及ぼさないか。</p> <p>答 今回の条例制定にあたって、教育委員会に意見を聴取したところ、十分な配慮のもとで事業を進めてほしいといった教育委員会から5つの意見があった。今回の教育委員会からの意見に沿って、かつ、法律の趣旨に則り、教育委員会と密接な連携のもと、事業を展開していく。例えば、今後、施行規則を定めることになるが、その際も、教育委員会の意見を聞きながら規則を整備し、また、教育委員会から市長部局に移管した後も、課題が出た場合は、教育委員会は、総合教育会議などで積極的に意見を述べるものとされているので、常に教育委員会からのチェックを当然受けながら執行する。</p>

令和3年度延岡市一般会計補正予算(予算審査特別委員会)

概要	<p>【事業】(仮称)延岡経済リンケージ機構推進事業</p> <p>延岡駅西口街区再開発ビルの完成に伴い、令和4年1月に予定している(仮称)延岡経済リンケージ機構の創設に向け、兼業・副業人材マッチング支援事業の実施とともに、コワーキングスペース等を舞台に市内事業者と市外事業者等とのビジネスマッチングの支援や起業支援等を実施するために必要な事業費を増額補正する。</p> <p style="text-align: center;">(補正額)511万9千円</p> <p style="text-align: center;">(補正前の予算額)802万8千円  (補正後の予算額)1,314万7千円</p>
主な質疑・応答	<p>問 令和元年度から令和3年度までにかけて、事業の概要説明の内容が変わってきており、当初は力強い産業基盤の創出の包括的な支援や商社機能などだったが、今年度は兼業・副業人材マッチング支援事業の実施となっている。制度設計の一貫性についての所見は。</p> <p>答 事業の趣旨は当初から一貫して第1次産業も含めて外貨を稼ぐということであり、そのための新しいチャンネルを作っていくという考え方に変更はない。通常の商談会といったビジネスマッチングに加え、経済界、特に金融機関の人材の副業・兼業人材の活用がより有効であるとの議論もあった。そのため、取り組む方向自体は変えず、より経済界のニーズに応えるように、明確な手段を構築したものである。</p> <p>問 外貨を稼ぐ手法はどういったことを想定しているのか</p> <p>答 例えば、首都圏の企業に在籍する人が、延岡市の農家の営業マンや、中小企業の社員になり、新たな販路開拓や連携相手を見つけるといった考え方により、大消費地にいる方が地元事業者の社員として営業することで、コロナ禍で人は動けないが、経済は動かせることになり、地元へ外貨を稼ぐことに有効な手段になると想定している。</p>

■令和2年度各会計決算をチェック■

令和2年度各会計決算については、議長と監査委員(議会選出)を除く25名で決算審査特別委員会を設置し、9月27日から29日までの3日間かけて、監査委員の意見等を参考に慎重に審査しました。うち2日間は常任委員会ごとに構成する3つの分科会で審査を行いました。各分科会での質疑応答の一部を掲載します。

総務政策委員会

避難所等環境改善事業 《決算額:206万3,325円》

市民の避難行動に対する機運醸成を図り、逃げ遅れゼロを目指すため、避難者が快適に避難できる環境整備及び新型コロナウイルス感染症対策を行った。

問 当初予算には、三川内小中学校のバリアフリー化やトイレの改修などが計上されていた。繰越明許分に上がっているのに、3月までに完成しなかったのと思うが、その経過について伺いたい。

答 三川内小中学校の体育館トイレ改修については、繰越事業で、施工を進めており、工事は完了している。着手が遅れた理由として、同校は地すべりの警戒区域に入っており、そういった区域内で改修をしても良いのかという協議を県と行ったところである。その結果、地すべりについては、ある程度予測ができる災害だということで、経過観察をしながら、設置が可能となったことを受け、遅れて発注した状況である。

産業建設委員会

水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定

問 令和元年12月の水道料金引下げに伴い、当初の建設改良事業費 12億4,000万円に、2,000万円の事業費を上乗せするとのことであったが、合計12億6,000万円の事業費は確保できたのか。

答 令和2年度決算額 約14億5,300万円から、令和元年度からの繰越分を除き、また令和3年度への繰越分を加算すると、令和2年度分は約12億6,400万円となり、12億6,000万円の事業費は確保している

問 建設改良事業費を毎年度2,000万円上乗せする計画だが、今後も当初の見通しと変わりなく実行できるのか。

答 改定した水道事業経営戦略においても、12億6,000万円の事業規模で進めていく計画としており、今年度も事業費を確保している。その上で、令和2年度の剰余金が発生している

問 令和2年度末の水道管路の耐震化率はどのようになっているのか。

答 管路の総延長 約1,036キロメートルの内、約286キロメートルが耐震化されており、耐震化率は27.7%となっている。

厚生教育委員会

生活保護事業 《決算額:40億208万3,588円》

憲法第25条に規定する理念に基づき、国が生活に困窮する国民に対し必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、自立支援を行った。

問 事業費の決算額は横ばいになっているが、コロナ禍での対応が奏功したのか。

答 生活保護を受ける前の段階で、生活困窮者自立支援事業において、家計改善支援や住居確保給付がされる。これらがセーフティネットの役割を果たしており、生活保護に至らなかった方が多かったので、生活保護事業費が増えなかったものと考え。

意見書を提出

市議会では、本市だけでは解決できない課題について、地方自治法に基づき関係機関に意見書を提出しています。9月定例議会では2件の意見書案を可決し、国に提出しました。

地方財政の充実・強化に関する意見書

- 【要望事項】～要旨抜粋～
1. 新型コロナウイルス対策に、十分な財源措置をはかること。
 2. 十分な社会保障経費の拡充と人材を確保するための自治体の取り組みを支える財政措置を講ずること。
 3. 地方自治体の財政需要を把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。
 4. 地域間の財源偏在性の是正にむけ、抜本的な改善を行うこと。また、コロナ禍で、各種税制の廃止、減税を検討する際には、自治体の意見や財政に与える影響を十分検証し、財政運営に支障が生じることがないよう対応をはかること。

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

- 【要望事項】～要旨抜粋～
1. 社会保障関係経費が毎年度増大している現状を踏まえ、他の歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。
 2. 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは断じて行わないこと。現行の特例措置は今回限りとし、期限の到来をもって確実に終了すること。
 3. 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

市政を問う! 議員15名が一般質問

9月7日質問

自民党きずなの会
甲斐忠篤 議員



通学支援

【問】就学経費が高額となる家庭に対して、通学経費を支援することはできないか。

【答】現時点では、その交通経費等について、助成する制度は設けていないが、今後どのような支援の方法があるか検討していく。

防災

【問】台風に限らず、集中豪雨により同じ地区で浸水被害が頻繁に発生している。はつきりとした原因は分かっているのか。

【答】それぞれの地区の浸水原因は判明している。浸水被害が頻発する地区を中心に専門的な現地調査を詳しく行うとともに、対策の検討に取り組んでいく。

○その他の質問項目
農業振興

日本共産党
平田信広 議員



生理の貧困

【問】生理の貧困問題は今や全国的に大きな問題となっている。本市でも小中学校のトイレに生理用品を常備する取り組みをする考えは。

【答】課題はどこで提供すると、より敷居の低いかたちで提供できるかということだと思う。学校も選択肢の1つであるが、もう少し幅広く考える視点も必要と考えている。

新型コロナウイルス

【問】政権は、中等症患者や軽症患者を自宅療養とする方針を打ち出した。入院制限につながるかねない方針への所見は。

【答】コロナ患者は軽症患者でも急に悪化するケースもあるなど大きな懸念があると考えている。

○その他の質問項目
豪雨・台風災害対策

自民党きずなの会
佐藤 誠 議員



行政運営

【問】市長は、日本舞踏協会の「高天原物語」に招待を受けていたが、国文祭・芸文祭の会長でありながら自らの後援会を優先した。公務違反では。

【答】「高天原物語」は、市主催ではなく、招待を受けた立場で公務にはならないと考えるが、出席できず、申し訳ないと思う。

観光戦略

【問】「愛宕山公園」から「愛宕山笠沙の御碕公園」へ名称変更された。市長自ら記者会見で全国へアピールしては。

【答】これまでパンフレットの作成、案内看板の名称変更、展望台に日向神話の紙芝居パネルを設置した。

○その他の質問項目
(仮称)延岡こども未来創造機構

公明党市議団
比江島久美子 議員



カワウの駆除

【問】カワウがアユを捕食し、被害総額も他の鳥獣と比べて群を抜いている。カワウ駆除への取り組みは。

【答】内水面漁協や猟友会が連携し、飛来防止や捕獲、追い払いに取り組んでいる。今後も引き続き行い、他自治体の取り組みも参考に被害軽減に努力する。

市営住宅保証人

【問】市営住宅の連帯保証人を家賃保証協会とすることはできないか。

【答】国土交通省より、保証人の確保が難しい方に対して入居を円滑化していくことも必要であると通知されているので、導入について今後引き続き検討していく。

○その他の質問項目
出産祝い

自民党きずなの会
稲田雅之 議員



地域交通

【問】再度、南部乗り合いタクシーの実証実験を行う狙いは。

【答】前回の実証運行の結果や利用者アンケートを分析し、より使い勝手が良いコースや時刻表、運行形態を具体的に改善するためのもので、本格運行に向けた実証運行である。

のべおかCO-IN

【問】指定管理施設のほとんどが加盟していない。公共料金や税金の支払いなど公的な事柄も使用可能にしてはどうか。

【答】公共施設が加盟店として利用できれば普及につながるのと同時に、キャッシュレス化の推進が図られる。早急に調査し取り組みたい。

○その他の質問項目
国道10号

9月8日質問

社民フォーラム
長友幸子 議員



島野浦空襲

【問】小中学校での平和学習において「島野浦空襲」について取り組んで。

【答】地域の題材を活用した平和学習は、平和の大切さを考える上で効果的である。各学校で適切に題材や教材を選択し、平和学習を行えるよう支援していきたい。

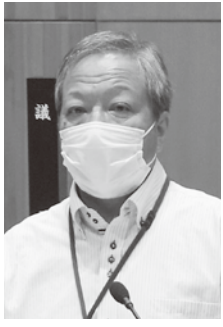
地域公共交通

【問】日豊本線の利用促進のための本市の取り組みは。

【答】佐伯市と連携し、地場産品のふるまい昼食など両駅発着の日帰りツアーの準備を進めている。沿線の自治体や関係団体と連携し、市外・県外の集客を図る様々な事業の展開を通じて利用促進につなげていく。

○その他の質問項目
子育て支援

友愛クラブ
田村吉宏 議員



「おくやみコーナー」開設事業

【問】窓口の一本化や署名捺印が一度で完了する工夫は。

【答】申請書類等にあらかじめ故人と遺族の氏名や住所を記載したものを渡し、署名が押印で手続きができるようにしている。国もデジタル化の推進の中で検討を進めているが、一度で手続きできるように積極的に国に働きかけるとともに、動向に合わせて迅速に対応したい。

土砂災害対策

【問】民間が所有している法面の管理は。

【答】点検パトロールで異常を発見した場合は、建築指導課経由で所有者に情報提供し、必要な対策を講じるようにお願いしている。

○その他の質問項目
土石流災害対策

のおか市民派クラブ
甲斐正幸 議員



学校教育①

【問】病院を退院し、自宅で過ごす医療的ケア児は、10年間で約2倍に増えている。本市の医療的ケア児の現状と今後の対応は。

【答】本市の小中学校に医療的ケア児の在籍はなく県立の支援学校に在籍している。今後は、医療的ケア児にも適切な支援ができるよう関係機関、民間団体と連携し、体制を整えていくことが大切と考えている。

学校教育②

【問】学校健康診断後の再受診の現状と受診勧奨は。

【答】再受診の現状は、学校地域によって差があるが、勧奨により、年度末までには未受診者も減少すると考えられる。

○その他の質問項目
通学路の安全対策

公明党市議団
三上 毅 議員



第11次延岡市交通安全計画

【問】悲惨な交通事故の根絶のための必要な施策の1つが、行動パターン分析による交通網の最適化事業（マイカー卒業社会の実現）だと思ふ。本交通安全計画に明確に記載して、全力で取り組むべきでは。

【答】同事業の取り組みを計画に記載する方向で考えた。

PCR検査費助成事業

【問】若年層の感染が多くなっている。検査費用の助成の対象者を30歳未満とするなど拡充する考えは。

【答】県が実施する助成制度などでまずは対応する。

○その他の質問項目
ブロック塀等地震対策支援事業

自民党きずな会
柴 浩信 議員



農業政策

【問】旧三北の遊休農地約68万7千㎡の89.7%。北浦町では、約38万㎡が農業振興地域で転用できず、地域振興や移住定住の妨げになっている。実情に合わせて農業振興地域を解除するといった柔軟な運用はできないか。

【答】農用地区域除外の相談は、その都度、個別に対応する。

産業振興・継業支援

【問】地域の農林水産業・商工業の特色ある伝統技術を、生活支援金を受けながら就業研修ができる支援制度はできないか。

【答】まずは現行の支援制度を進めるとともに、関係機関から情報収集を行い、必要な支援制度について検討していく。

○その他の質問項目
コロナ感染症対策

【用語解説】

【注1】島野浦空襲…昭和20年5月2日、米軍機が襲来して子ども4名を含む島民6名が犠牲になった。当時のことが文集「島物語」にまとめられ、今年7月には、その文集をもとにした朗読劇が初上演されている。

9月9日質問

友愛クラブ
松田勝則 議員



無形文化財の活用

【問】江戸時代以来の正調のばんば踊りを見かけなくなつた。コロナの影響で継承が難しくなっている数々の郷土芸能や技術をどのように継承するのか。

【答】市史編さん事業で調査を進めている。伝承者の意欲を高めるためにも文化財指定等を検討する必要があると考える。

入札制度

【問】入札の不調不落の実態は。

【答】元年度が35件、2年度が32件で入札総件数に占める不調不落の割合は約8〜9%である。受注者とも意見交換を行い、できるだけ減らしていく必要があるとの共通認識を持つている。

○その他の質問項目
野口遵記念館

無所属
峯田克明 議員



避難場所

【問】天下地区に、河川防災ステーションと水防センターが併設されると聞くが、市民の避難スペースも完備する予定か。

【答】地域の方が緊急避難場所として活用できるよう、国と協議していく。

西階遊泳場①

【問】西階地区周辺への幼児用プールの新設の可能性は。

【答】周辺に建設する用地がないため、代替施設として、浜川遊泳場やヘルストピア延岡の利用をお願いしている。

西階遊泳場②

【問】えんキッズに幼児用大型プールの整備はできないか。

【答】幼児の水遊び用のビニールプールを既に購入している。

社民フォーラム
松本哲也 議員



新型コロナ感染症対策

【問】本市の置かれている現状をどう受け止め、対策に取組むか。

【答】本市は、比較的感染が抑えられているが、これまで経験したことのない不安の中に長期間いると考える。現状で出口は見えないが、最優先に位置付け、必要な対策を迅速に講じていく。

業務委託契約

【問】複数年契約で、期間内に最低賃金に一定以上の変動があった場合に契約金額を変更できるスライド条項を導入すべきでは。

【答】スライド条項を制定している県外の先進自治体の事例を参考に経緯や制度設計など、調査研究していく。

○その他の質問項目
障がい者雇用

のゝおか市民派クラブ
河野治満 議員



地域新電力会社設立事業

【問】任期中に公約を断念せざるを得なかった事に対する思いは。

【答】他市で地域新電力の成果が実現されているだけに非常に残念だ。来たる市長選挙で改めて公約として掲げ、市長に選んでいただけたら、できるだけ早く会社設立を実現したい。

通学路

【問】危険箇所に対する地域住民の心配や要望は、たとえ個人であっても即座に現場に赴き調査すべきでは。

【答】職員が出向き、現地で聞き取り調査を行い、迅速に対応し解決を図っている。今後も市民に寄り添った対応を心がけていく。

○その他の質問項目
次期市長選

のゝおか市民派クラブ
上杉泰洋 議員



業務引継

【問】区長からの文書による要望事項の引継ぎの要領は。

【答】要望を聞いていない等の事態が生じないように、今年度新たに第8次行財政改革において、必要な対策を具体的に検討する。

オリンピック新競技種目の施設整備

【問】アスリートタウン延岡として、スケートボードとスポーツクライミングを併設したスポーツ施設の整備の考えは。

【答】若者が描く魅力あるまちづくり「ミーティング」を開催し、その意見等から若者に魅力的なスポーツ施設整備の今後の方向性を検討する。

○その他の質問項目
南部乗り合いタクシー

【用語解説】

【注2】農業振興地域…将来的に農業上の利用を確保すべき土地として指定された区域で、宅地など他の用途に変えるのは厳しく制限されている。

